



RESTART
Challenge More.

ゆうばり 市議会だより

61号
2023.11



整備された石炭の大露頭をバックに

YouTube「夕張市議会チャンネル」動画配信はじめました！

夕張市議会を広く市民のみなさまに公開し、市民のみなさまに対し開かれた議会の実現を目指す取り組みの一環として動画共有サービスYouTubeにおいて本会議等の映像の録画配信を開始しました。令和5年第4回臨時市議会から配信を開始しておりますので、ぜひご視聴ください。

※配信する映像は、生中継ではなく録画配信のみにになります。



下記URLもしくはQRコードからご視聴いただけます。

YouTube 夕張市議会チャンネル <https://www.youtube.com/@user-yx7xt6nf7l>

* * * * *			
第3回定例市議会	一般質問	徳谷議員・櫻井議員 P 2
第3回定例市議会	一般質問	千葉議員 P 3
決算審査特別委員会	大綱質問	工藤議員 P 3
行政視察・令和5年第3回・第4回臨時市議会		 P 4
* * * * *			

少人数観光客の滞在型観光を 目指すべき

目指すべき

徳谷 ホテルニューパロやホテルマウントレースイが休業している中、本市は宿泊地ではなく、経由地となっている。

これらホテルの再開を目指している間、本市が宿泊候補地の選択肢にもならないという状況は回避する必要がある。

観光客の滞在時間を延ばすことは、地域経済活性化につながることから、当面の間、団体客ではなく一人旅など少人数観光客の滞在型観光を目指すべきと考える。

そこで、市内民間宿泊施設との連携について、市長はどのようにお考えなのか伺う。

市長 市内で運営している民間宿泊事業者は、休業している施設がある一方で、少人数の受入ができる宿泊施設がいくつか開業していると認識している。

現在、民間宿泊施設との連携については、市内の宿泊施設を市HPに掲載し、市へ宿泊施設の問い合わせがあった際に連絡先を紹介するほか、市内イベントが開催される際には事前に情報提供を行っている。



徳谷 康憲

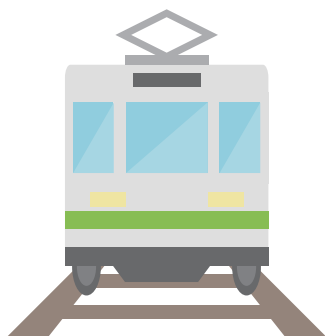


徳谷 かつて、「夕張まちなもの語り」や「行って！観て！食べて！夕張への旅」など、市と協力しながらJR北海道主催でツアーが実施されていたと認識している。

コロナによる行動制限がなくなった現在、JR北海道との連携による観光振興策は、どのようにお考えなのか伺う。

市長 ツアーは、JR北海道側で企画したツアーとなっており、現在においても、「JRヘルシーウォーキング」など夕張市内のツアーを企画していただいている。

今後もJR北海道側よりそのような提案があった場合には、市も積極的に協力するほか、市内の観光資源を活用した新たなツアーの実施についても、市から働きかけたい。



子どもの安心安全に 向けエアコン設置を！

災害時のペットの対応・ 高校魅力化について

高校魅力化について

櫻井 近年、命の危険があるほどの猛暑となり全ての子どもの安心安全のため早急な対応が必要と考えるが、保育、教育施設のエアコンの設置について実現するお考えがあるか伺う。

市長 本市でも、子ども達の熱中症防止のため午前授業にするなどの措置をとった。冷房設備の設置は喫緊の課題。北海道市長会で小中学校、児童館、認定こども園等への冷房設備についての緊急要請を与党、文部科学省、子ども家庭庁に9月11日に提出。今後子ども達の安心安全を第一に冷房設備の設置を検討したい。

櫻井 子どもの医療費無料化を高校卒業までとすることで、定住、移住の選択肢につながり子どもの人数が少ないからこそ低予算で行える政策だと考えるが実現の可能性を伺う。

市長 今は実施を検討する段階ではないが、国の施策を踏まえ子育て政策全体の中で研究していく。実施した場合の予算は年間150万円程度だが、高校三年間の医療費の予測は困難、必ずしも低予算で行える政策であるとは考えていない。

櫻井 若者から高齢者まで多くの市民がペットと共に家族として生活し



櫻井 暁



ていると考えるが、災害時のペットの避難所対応について伺う。

市長 避難所の中には動物が苦手な方、アレルギーの方もいるため、現時点ではペットの避難所対応は考えていない。しかし、多くの市民がペットと生活されていることは認識しており、他市町村の対応やガイドラインを踏まえ避難所運営の参考としたい。

櫻井 夕張高校において地域みらい留学制度を活用した市外生徒の募集が開始したが下宿の家賃や部屋の形態がサイトに載っていない。選択しやすくする具体策について伺う。

市長 現在、既存の施設を活用した下宿運営など受入体制の整備、調整を進め、市外生徒へのPRを強化中。今後も引き続き丁寧な対応を心がけていく。

櫻井 夕張高校での海外短期留学の実施において安全面の課題や来年度に向けた対策について伺う。

市長 今年度4年ぶりに生徒5名の派遣を実施し10月に市民向け報告会を予定。今後も生徒や関係者の意見を聞き高校と情報共有し、課題の検証と対応の検討を行っている。

子どもたちの

意見・提言を施策に取り入れるべき



千葉 勝



千葉 第二回定例会で「給食費の無償化」の質問で「子ども子育て政策全体の中で検討してまいりたい」との答弁でしたが、市長として子ども子育てのどの世代の対策が必要と考えているか伺う。

市長 夕張市子ども・子育て支援事業計画、夕張市地方版総合戦略を踏まえ、0歳から十五歳までの支援策を基本としている。

千葉 市長が公開質問で「給食費の一定の負担は必要と考えます」との回答で無償ではなく保護者にも一定の負担は必要と考える理由について伺う。

市長 給食費については、原則、保護者負担であることや給食運営について理解して頂きたいの思いから一定の負担は必要と考えている。

千葉 市長は保護者の経済的負担軽減策について、どのようなお考えなのか伺う。

市長 今後、保護者の負担軽減に資する施策につきましては、こども家庭庁による国の施策を十分に踏まえながら子育て政策全体で検討したい。

千葉 少人数習熟度別指導、TTT等個に応じた指導でどのような成果があり課題はなんなのかについて伺う。

教育長

成果は、少ない人数での学びや児童生徒一人一人に対応できることから、子どもたちにとってわかりやすい、教師にとってはきめ細やかな指導が可能であるという点で、授業改善や子どもたちの学ぶ意欲の向上に成果を上げている。課題は、道教委の定数加配措置によって配置された教師が担当してはいますが、加配措置が認められなくなった場合、習熟度別指導が困難になります。

千葉 「夕張つ子政策会議」をどのような枠組みで進めていくのか伺う。

市長 夕張つ子政策会議は、市政懇談会あつやトークの小学生、中学生版をイメージしている。

小中学生が、市長の市政運営やまちづくり等について説明を聞き、質問や意見を述べてもらう、このような取組を考えている。

千葉 夕張つ子政策会議で出された子どもたちからの意見・提言を今後の施策に取り入れる考えについて伺う。

市長 子どもたちからの意見・提言を十分に精査し、今後の施策として取り入れるものがあれば、検討したい。

鳥獣被害対策は

猟友会との連携が重要



工藤政則



工藤 鳥獣による被害は年々増加し市では昨年より鳥獣被害防止対策事業を行っているが、実施された事業結果に対する市長の評価について伺う。

市長 令和四年度における鳥獣による農業被害額は約千百万円となっており令和三年度よりは若干減少したものの、依然として高い水準で推移しており、市では昨年十二月に有害鳥獣捕獲に係る活動経費等を猟友会に支援する事業を新たに創設した。昨年度は国有林内での捕獲活動が制限されたことから捕獲頭数は八十三頭に留まり、計画を下回るものとなった。

一方で本年度は百頭を超え、昨年の同時期との比較では、四割程度増加していることから本事業は一定の効果を得られていると認識している。

今後とも、継続的な本事業の実施により猟友会と連携を図り農業被害の減少に努めていく。

工藤 生活圏で熊が出没しており対策強化が必要であると考えるがどのような考えを持って取り組まれたのか伺う。

市長 農作物の被害や人的被害を防止するため、猟友会、農協、警察、学校などの関係機関および関係官庁と相互に協力し対策に当たっており熊対策実施の主力を担っている猟友会

とは常に情報共有を図り出没時には連携し状況確認・痕跡確認を行っていただき状況に応じて注意喚起の看板設置や箱罾の設置をおこなっている。また特に出没が多い畑に引き寄せない対策として各農家へ電気柵の設置や農作物の残渣の処分方法の徹底を呼びかけるなど啓発にも努めている。

工藤 猟友会の体制強化について伺う。

市長 猟友会の会員減少や高齢化が進んでいることは危惧するところで猟友会の意見を聞きながらどのような協力が可能か協議していきたい。

工藤 市職員が狩猟免許取得できる取組みの結果と評価について伺う。

市長 結果として全ての免許取得に至らなかったものの猟友会の担い手不足を市全体の課題と捉え、予算化されたことは担い手対策の一步であったと考える。

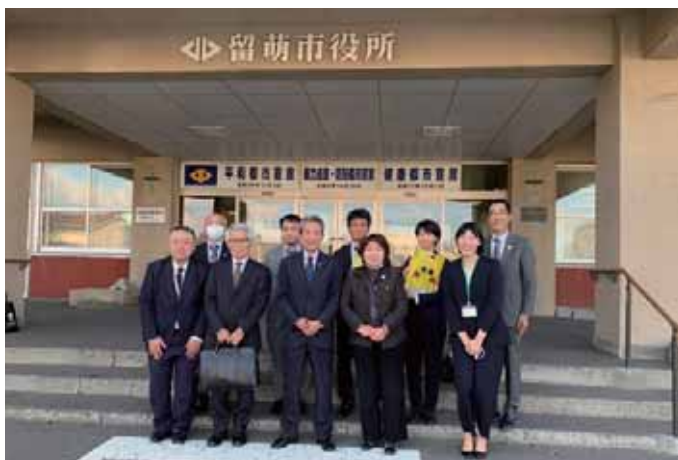
工藤 協力隊を活用してハンターとして採用している事例もあるが検討しないのか伺う。

市長 協力隊制度の活用は担い手不足を解消する手段の一つと考えるが継続して夕張に留まって頂けるようにするために様々な研究が必要であると考えている。

決算審査特別委員会大綱質問

行政視察報告

●10月12日 留萌市議会視察



留萌市議会にて業務継続計画とJR廃線後の取り組みについて研修してまいりました。

●10月13日 東神楽小学校視察



来年度から実施される小中一貫教育について研修してまいりました。

●10月18日 模擬坑道視察



復旧工事が延長になった模擬坑道を視察してきました。

●10月18日 源泉視察



日吉にある源泉の現況を見てまいりました。

夕張市議会だより編集委員会

委員長	工藤政則
副委員長	櫻井 暁
委員	徳谷康憲
委員	荒井周司
委員	君島孝夫
委員	千葉 勝
委員	高間澄子

令和5年第3回・第4回臨時市議会

第3回臨時市議会(令和5年8月8日)、第4回臨時市議会(令和5年8月30日)を開催し、下記の議案について審議を行い、それぞれ原案のとおり可決いたしました。

●第3回臨時市議会

議案第1号 工事請負契約の締結について

●第4回臨時市議会

議案第1号 夕張市副市長の選任について